

浜玉中学校「海洋教育の取組」 令和4・5年度

◆海洋教育の取組

	学習活動	目標等
1	①全学年有志「ラブアース・クリーンアップ2022」(令和4年6月19日32名)②全学年有志「ラブアース・クリーンアップ2023」(令和5年6月25日29名)	①②地域の方々や児童・生徒との活動を通して、郷土を愛し、誇りをもつ生徒を育てる。また、ラブアースで素材を集め、その素材を各教科の授業で活用していくという流れをつくる。
2	①第2学年「浜崎海岸・虹の松原清掃活動」(令和4年9月8日) ②第2学年「水族館の裏側を探る」(令和5年5月25日)	①地域の方々や児童・生徒との活動を通して、郷土を愛し、誇りをもつ生徒を育てる。②マリワールドにおいて、講話やバックヤードツアーを通して海洋環境について学ぶ。
3	①第1学年「小中連携による虹の松原清掃活動」(令和4年9月15日) ②第1学年「小中連携による虹の松原清掃活動」(令和5年11月)	①②地域の方々や児童・生徒との活動を通して、郷土を愛し、誇りをもつ生徒を育てる。
4	①全学年有志「虹の松原清掃ボランティア」(令和5年6月18日61名)(令和5年9月24日70名)(令和5年10月28日80名)(令和5年12月3日68名)	○地域人材を講師や支援者として学校に招き、自然愛護、持続可能な社会づくり等の意識の向上を図る。
5	○第1学年「海洋ごみ問題・マイクロプラスチックに関する講義及び体験活動」(令和4年9月26日)	○地域人材を講師や支援者として学校に招き、自然愛護、持続可能な社会づくり等の意識の向上を図る。
6	○第1学年「海洋ごみ問題・マイクロプラスチックに関する映像視聴」(令和4年10月12日)	○NHK for schoolの映像を視聴することで、自然愛護、持続可能な社会づくり等の意識の向上を図る。
7	①全学年「海洋教育講演会(南米アマゾン川に行く)」(令和4年11月1日) ②全学年「海洋教育講演会(ウミガメと唐津の海)」(令和5年12月8日)	①郷土出身の写真家である山口大志さんをお招きし教育講演会を開催する。全世界的な視野から郷土の環境保全の意識を高める。 ②唐津市在住の自然保護監視員である阪本登さんをお招きして、ウミガメの話を通して唐津の海を守る意識を高める。
8	○第2学年「海洋科学をもっと身近に」(令和5年2月予定)	○GODAC(国際海洋環境情報センター)のオンライン授業を通して、海洋ごみ問題について学ぶ。



「海洋ごみ問題・マイクロプラスチックに関する講義及び体験活動」



「海洋ごみ問題・マイクロプラスチックに関する映像視聴」



「海洋教育講演会(南米アマゾン川に行く)」写真家 山口大志さん



「浜崎海岸・虹の松原清掃活動」



「虹の松原清掃活動」



「ラブアース・クリーンアップ2022」



「小中連携による虹の松原清掃活動」



「マリワールド・バックヤードツアーで海洋環境を学ぶ」



「海洋教育講演会(ウミガメと唐津の海)」監視員 阪本 登さん

〔全校生徒数〕370名 〔職員数〕42名 〔学級数〕普通学級12、特別支援学級3